特許協力条約に基づく国際出願

第Ⅱ章

国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備普査の対象とされることを請求する。

	国際予備審查機関記入	PCT		
		1 3, 12, 0 5		
国際予備審査機関の確認	請求書の受理の日	受領印		
		385		
第 I 欄 国際出願の表示		出願人又は代理人の書類記号 FP-047PCT		
国際出願番号	国際出願日 (日. 月. 年)	優先日 (最先のもの) (日. 月. 年)		
PCT/JP2005/003237	21.02.2005	23.02.2004		
^{発明の名称} テロメアタンパク質TRF2DNA結合ドメイン変異体タンパク質、テロメアDNA変異体 及びTRF2DNA結合ドメインと二重らせんDNAとの複合体構造の利用				
第 II 欄 出願人				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人 名も記載)	は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号	及び国 電話番号:		
財団法人木原記念横浜生命科学振興 KIHARA MEMORIAL YOKOHAMA F	ファクシミリ番号:			
ADVANCEMENT OF LIFE SCIENCI 〒244-0813 日本国神奈川県横浜市	戸塚区舞岡町641-12	加入電信番号:		
l 641-12. Maioka-cho, Totsuka-ku, Vokobama shi, Kanagawa		出願人登録番号:		
^{国籍(図名):} 日本国 JAPAN	住所(国名):	本国 JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配敵,法人は公式の完全な名称を配敵;あて名は即便番号及び国名も配載) 公立大学法人横浜市立大学 YOKOHAMA CITY UNIVERSITY 〒236-0027 日本国神奈川県横浜市金沢区瀬戸22番2号 22-2, Seto, Kanazawa-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 236-0027 Japan				
^{国酶(国名):} 日本国 JAPAN	住所 (固名):	本国 JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 西村 善文 NISHIMURA, Yoshifumi 〒181-0013 日本国東京都三鷹市下連雀2-20-6 2-20-6, Shimorenjaku, Mitaka-shi, Tokyo 181-0013 Japan				
^{蛹(図名):} 日本国 JAPAN	住所(圖名):日	本国 JAPAN		
✔ その他の出願人が続葉に記載されている。				

	2 頁	国際出願番号 PCT/JP2005/003237
第 Ⅱ 欄の続き 出願人	, д	
この第11機の競きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査額	*水書に含めないこと。	
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全	な名称を記載;あて名は蘇便番号	及び国名も記載)
花岡 慎悟 HANAOKA, Shingo 〒334-0058 日本国埼玉県川口市安行領 102-3, Angyoryoke, Kawaguchi-shi, Sai	頁家102-3 itama 334-0058 Japa	an
国籍(図名) 日本国 JAPAN	住所(固名): 日	—————————————————————————————————————
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人は公式の完全	1	. —
国籍(国名):	住所 <i>(国名)</i> :	
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全)	な名称を記載:あて名は郵便番号)	37(周之), 卯命)
国籍(国名):	住所 <i>(国名)</i> :	
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な</i>	*名称を記載;あて名は郵便番号及	で国名も記載)
国籍(固名):	住所 (用名)	

その他の出願人が他の続葉に記載されている。

					1	出顧番号
			3	頁	P	CT/JP2005/003237
第Ⅲ欄	代理人又に	は共通の代表者、	通知	のあて名		
今回新た	とされた者であって、 に選任された者であ	、又は 共通の代表者 と 国際予備審査についても出願人 る。先に選任されていた代理人 通の代表者に加えて、特に国際予	を代理する 又は共通の)代表者は解任された。	、今回新たに込	· 婚任された者である。
ŀ	名も記載)	順に記載;法人は公式の完全な名			電話番号:	045-290-7480
9812 弁理士 間山 世津子 10787 弁理士 野村 健一 MAYAMA, Setsuko NOMURA, Kenichi 〒221-0835 日本国神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町			ファクシミリ	^{番号:} 045-290-5015		
3 丁目 3 0 番の 1 農機会館 4 階 Nohki-kaikan Fourth Floor, 30-1, Tsuruyacho 3-chome,				加入電信番号	:	
Kanagawa-I	ku, Yokohama	-shi, Kanagawa 221-0)835 Ja	pan	代理人登録番	号:
	めのあて名: は共通の代表者が選任	Eされておらず、上記枠内に特に	通知が送付	すされるあて名を記載して	いる場合は、レ	印を付す。
第IV欄	国際予備電	査に対する基本	李項			
出願 出願 明和 和	時の国際出願を基礎と	「国際予備審査を開始することを ですること。 出願時のものを基礎とすること 特許協力条約第34条の規定に 出願時のものを基礎とすること 特許協力条約第19条の規定に 特許協力条約第34条の規定に	・ 基づいてか ・ 基づいてな	なされた補正を基礎とする された補正(添付した脱り]書も含む) を	基礎とすること。
☑ 図面は	図面に関して					
3. 国際に基	予備審査機関が規則 づき適用される期間	9条の規定に基づく請求の範囲に 69.1 (b)に従って国際関 の満了まで国際予備審査の開始 見則54の2.1 (a)に基づき	査と同時(を延期す	こ国際予備審査を開始し。 ることを国際予備審査機関	ようとする場合 関に希望する。	
*記入がない場合は、 2)国際予備審査機関	1)補正がないか又はE 関が、見解書又は予備	国際予備審査機関が補正(原本又は 審査報告書の作成開始前に補正(原	は写し)を受 現本又は写し	と倒していないときは、出願 し)を受領したときは、これ	時の国際出願を らの補正を考慮	基礎に予備審査が開始され、 して予備審査が開始又は続行される。
国際予備審査を行う 国際出願の	ための官語は	日本語 であり、 ・				
) 公開の曾語である。	ヘンロロ ⟨のひ。				
国際予備審	査の目的のために提	出した翻訳文の母語である				

この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅱ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。

第V欄 国の選択

4	w		PCT/JP20	05/00323
第VI欄 照合欄	頁			
この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する 下記の書類が添付されている。	言語による		言己ノ	7審查機関 入機
1. 国際出願の翻訳文	:	枚	受領	未受領
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書	:	3 枚		Ē
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し	:	枚		
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は翻訳文) の写し	:	枚		
5. 書簡	:	2 枚		Ħ
6. その他 (書類名を具体的に記載) :		枚		
この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1. 🗾 手数科計算用紙	5 記名排	『印(署名)の欠落に~	ついての説明書	
✓ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面✓ 国際事務局の口座へ振込を証明する書面		式による配列表		
2. 個別の委任状の原本		式による配列表に関連 <i>(書類名を具体的に</i> 制		
3. □ 包括委任状の原本	6. L. C 07/16	(書類名を具体的に記	ご柳む):	
4. 🔲 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):				
等VII欄 出願人 代報人又は共添の体				
等VII欄 出願人、代理人又は共通の代 以の氏名 (名称) を記載し、そのみに押印する。	要者の記:	名押印		
間山 世津子	野村	 健一		
后 問己	ប្រកុម្ព	夏 老司		
		377 138		
三				
国際子備審	査機関配え	人相関		
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日				
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日	त्र			
65. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理。 ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。	#80	54 (D D 1/1) (D #959 (D F	7'G// - 5 *** 7 **	
出願人に通知した。	6	54 の 2.1(a)の期限の& し、以下の 7,8 の項目	±四後の国際予偏審査 にあてはまらない。	請求書の受理。
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内	7. 規則	80.5 により延長が認る	められている規則 54 0	の 2.1(a)の期限
の国際予備審査請求書の受理 毎年日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが	内の	国際予備審査請求書の	受理。	
規則82により認められる。	ACR!	54 の 2.1(a)の期間の るが規則 82 により認	経過後の国際予備審3 められる。	在請求書の受理
国際 本 核	局 記 フ	人 相関		
景予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:				
PCT / LDEA / ACA / PARTY			The state of the s	
PCT/IPEA/401 (最終用紙) (2005年4月版)				

第Ⅱ章

特許協力条約に基づく国際出願

手数料計算用紙

国際予備審査請求書の附属書

国際出願番号	国際予備審3	上機関記入欄 ——
PCT/JP2005/003237		
出願人又は代理人の書類記号		
FP-047PCT	国際予備審査機関の日付印	
出願人 財団法人木原記念横浜生命科学振興則 公立大学法人横浜市立大学	好 団	
所定の手数料の計算		
1. 特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律(国内法 第18条第1項第4号の規定による手数料 (予備審査請求料) <i>(注1)</i>	36,000 F	
2. 取扱手数料 (注 2)	17,600 ^H	
3. 所定の手数料の合計		
P及びHに記入した金額を加算し、合計額を合計に記入	53,600 ⁿ	
納付番号		
(注1) 法第18条第1項第4号の規定による手数料について ただし、工業所有権に関する手模等の特例に関する法律が を使用して特許庁長官から得た納付情報により手数料を納付 番号を配載する。	施行規則第41条の6の規定により、 震子情報処理組織	
(注 2) 取扱手数料については、国際予備審査機関である日本 込みを証明する書面を提出することにより前付しなけれた	本国特許庁の長官が告示する国際事務局の口座への扱り なならない。	

ご利用明細



取扱手数料

17,600円







予備審査手数料

36,000円